

USDA認証 オーガニックHEMPオイル



ヘンプオイルは万能オイルとも言われ、古来より人と関わりの深いオイルです。生理代謝に必要な必須脂肪酸バランスが理想的な脂肪酸組成にあり、しかもごく限られた植物油にのみ含まれるとても希少な“ γ -リノレン酸(オメガ6)”を含有している事、これは皮膚や髪においては水分調整、バリア機能を正常に保つ働きがあります。浸透力が非常に高いため容易に吸収され、保湿力を高めてくれます。

【リノール酸(オメガ6)】 水分保持成分セラミドの原料

【 α -リノレン酸(オメガ3)】 コラーゲンの生成を助ける

【 γ -リノレン酸(オメガ6)】 母乳に含まれ角質層のバリア機能をも高める

【オレイン酸(オメガ9)】 過酸化脂質を抑制する「抗酸化作用」がある

※さらに

カンナビシン A ポリフェノールの一種で抗酸化作用が高くエイジングケア

	リノール酸 (オメガ6)	α -リノレン酸 (オメガ3)	γ -リノレン酸 (オメガ6)	オレイン酸
ヘンプオイル	58	20	3	12
アルガンオイル	31	0.1	0	43
オリーブオイル	9	1	0	75

米胚芽油

玄米 10kg からわずか 100g しか抽出できない貴重な油です。 γ -オリザノールや植物ステロール、リノール酸、オレイン酸、トコリエノール、ビタミンEなどがバランスよく含まれます。

【 γ -オリザノール】 コメ胚芽油特有の成分で、コメ胚芽油に含まれる成分全体の 0.2 ~ 0.5% を占めています。

- ・抗酸化力が非常に強い
- ・血行を良くする
- ・善玉コレステロール(HDL)を増やして悪玉コレステロール(LDL)を減らす

γ -オリザノールはチロシナーゼの働きを抑える効果があり活性酸素が原因となるメラニン色素の過剰生成を防ぐことでシミやそばかすを予防し肌の血行を促進する働きがあると言われ、

肌のくすみを改善してツヤ感がアップ、美肌づくりのサポートもしてくれます。

抗炎症作用や抗アレルギー作用があり、体内の免疫機能の乱れを整える働きがあるとされています。

アボカド油

オレイン酸とリノール酸を主成分とし、80%以上を不飽和脂肪酸とした構成

システロールの含有により皮膚への浸透性が高まり皮膚の水分蒸発を抑え、その結果として皮膚に柔軟性や滑らかさを付与するエモリエント性を有している。